

令和5年度

研究部門教育科目シラバス

農業研究科  
畜産研究科  
2年生

鹿児島県立農業大学校

授業科目	農業経営各論			講師名	農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	30	単位数	2
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び到達目標	各種農業経営手法の実態，特徴，考え方について習得し，さらに，各種経営事例研究することで理解を進める。						
使用教材	講師作成資料 電卓，パソコン						
授業スケジュール	<p>1 農業経営の実態と各論</p> <p>見かけの所得と実際の所得 市場出荷，直販，契約栽培 天候のリスク グループ販売と直販 地域との関わり 農地の確保 品目選定，技術習得，補助金 有機農業，観光農園，6次産業化 A I，I o T，ロボット</p> <p>2 各種経営事例研究</p> <p>家族経営，企業的経営 単一品目経営，複合経営 少量多品目経営，多量単一品目経営 輸出 農福連携 農業ビジネス</p> <p>1 レポートまとめ</p>						
成績評価	<p>レポート，受講態度 計100点</p> <p>優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満</p>						

授業科目	農業税務論			講師名	木山 雅人（税理士） （税理士法人桜岳 所長） 農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大農業研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	30	単位数	2
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び到達目標	農業を営むのに必要な税金の種類と税務申告に必要な知識について学ばせる。						
使用教材	「私たちの税金」（財団法人 大蔵財務協会編） 講師作成資料						
授業スケジュール	1 ①法とは何か。②法と道德の関係 ③法源 憲法原理 ④法の分類－日本の法体系 ⑤制定法の上下関係 ⑥裁判所機構図 ⑦法解釈の方法 ⑧税金はなぜ必要か。 ⑨日本の税の歴史 ⑩租税法律主義と租税公平主義  2 ①所得税 ②法人税 ③所得計算（事業所得にかかる所得税・法人税共通） ④農業法人標準勘定科目 ⑤所得計算 ⑥農業法人標準勘定科目  3 ①相続税 ②贈与税 ③相続時精算課税制度 ④地価税 ⑤消費税 ⑥その他間接税 ⑦修正申告・更正の請求 ⑧税務署のしごと  4 レポートまとめ						
成績評価	レポート等 計100点  優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満						

授業科目	農業法人実務Ⅱ			講師名	秋山 邦裕 (鹿児島大学名誉教授) 農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	30	単位数	2
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び到達目標	農業法人制度を学び，法人事業の多角化や農業・農村における産業クラスターなどの多様な展開を実態的に理解し運用する力を身につける。						
使用教材	講師作成資料						
授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 家族経営から法人経営への転換</li> <li>2 農業経営の企業形態概要</li> <li>3 農地制度の改正過程と農業生産法人の要件変更内容</li> <li>4 農業法人の展開事例</li> <li>5 農村の計画的発展と新たな農業経営展開方向</li> <li>6 まとめ：一般企業の農業参入および農業公社についての補論</li> <li>7 産業クラスター形成の課題</li> <li>8 まとめ：社会的企業・社会的資本についての補論</li> <li>8 レポートまとめ</li> </ol>						
成績評価	<p>レポートによる評価（100点）</p> <p>優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満</p>						

授業科目	マーケティングⅡ			講師名	豊 智行 (鹿児島大学農学部教授) 農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	30	単位数	2
授業形態	講義・演習方式，現地研修						
テーマ及び到達目標	農産物の生産から販売に至るまでの戦略の立て方について学習する。 流通現場において，各種販売形態を調査することにより，それぞれの実状を把握する。						
使用教材	講師作成資料，現地研修先資料（事前情報収集資料含む）						
授業 スケジュール	<p>1 講義</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食料自給率</li> <li>・飲食費のフロー</li> <li>・農産物の地場流通</li> <li>・農産物の広域流通</li> <li>・買い手の需要</li> <li>・売り手の供給</li> <li>・市場の需要</li> <li>・市場の供給</li> <li>・市場における価格形成</li> <li>・売り手の総費用と平均費用</li> <li>・個別販売対消費者のマーケティング</li> <li>・個別販売対流通業者のマーケティング</li> <li>・共同販売対消費者のマーケティング</li> <li>・共同販売対流通業者のマーケティング</li> <li>・農産物の流通機能</li> </ul> <p>2 現地調査</p> <p>特徴的な流通販売企業，団体及び農業法人等の先進事例等の調査研修 (マーケティングの視点で売れるものづくり等の調査)</p> <p>3 レポートまとめ</p>						
成績評価	筆記試験，現地研修レポート 計100点 優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満						

授業科目	農業経営計画論Ⅱ			講師名	農業専門普及指導員 農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	30	単位数	2
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び到達目標	農業経営管理に必要な農業経営診断分析，経営管理のポイントを理解する。また，目標とする経営モデルを作成するための考え方，情報収集，事例研究をおこなう。						
使用教材	講師作成資料 電卓，パソコン						
授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 農業経営診断分析</li> <li>2 経営管理のポイント</li> <li>3 線形計画法</li> <li>4 演習，レポートまとめ</li> <li>5 目標とする経営モデルを作成するための考え方 <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業をやる目的</li> <li>・自分が望む生活スタイル</li> <li>・作物・作型（育て方，こだわり）</li> <li>・経営プランの必要性</li> <li>・資金調達の方法</li> <li>・経営計画（作成）に向けた情報収集</li> </ul> </li> <li>2 経営計画作成事例研究，レポートまとめ</li> </ol>						
成績評価	レポート，筆記試験，受講態度 計100点 優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満						

授業科目	農業法規			講師名	農政課技術補佐 農村振興課農地利用推進係長 農業経済課主幹兼金融係長 経営技術課経営体育成係長		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	15	単位数	1
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び到達目標	農業者・農村リーダーの資質として必要な農業関係法令等を学ばせる。						
使用教材	講師作成資料						
授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 県(国)の農業・農村施策等と農業関係法規について (農業関係法合作成資料, 国施策～食料・農業・農村基本法, 基本計画など) (県施策：かごしまの食の農の県民条例に基づく基本方針, 主要施策の概要等)</li> <li>2 農業制度資金の概要及びその活用と留意点</li> <li>3 農業経営基盤強化促進法の概要(目的, 用語, 基本構想等)</li> <li>4 農業経営基盤強化促進法の関連法(農地法・農振法)の概要 (目的, 用語, 権利移動・貸借・農地転用, 農振地域・計画変更(除外)等)</li> <li>5 農業経営基盤強化促進法に基づく制度について(演習含む) (認定農業者制度, 支援措置等, 経営改善計画, 農地利用集積計画)</li> </ol>						
成績評価	<p>各講師のレポート, 筆記試験, 受講態度 計100点</p> <p>優: 80以上～100, 良: 70以上～80未満, 可: 60以上～70未満, 不可: 60未満</p>						

授業科目	地域農業振興論			講師名	坂井 教郎 (鹿児島大学農学部准教授) 農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	30	単位数	2
授業形態	講義・演習方式，現地事例研修						
テーマ及び 達成目標	地域農業の現状・動向を理解させ，6次産業化の視点から地域農業振興を理解させる。現地研修は6次産業化の実際の現地事例調査，講義は6次産業化をテーマに地域農業の現状・動向を理解させる。						
使用教材	講師作成資料 現地事例研修先資料（事前情報収集資料含む）						
授業 スケジュール	1 講義 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6次産業化とは</li> <li>・ 地産地消</li> <li>・ 直売所</li> <li>・ フードバリューチェーン</li> <li>・ 農商工連携と6次産業化</li> <li>・ 農村女性と6次産業化</li> <li>・ 異業種産業と6次産業化</li> <li>・ 今後の6次産業の課題</li> <li>・ 6次産業の優良事例</li> </ul> 2 現地事例研修 県内の6次産業化等の取り組み事例調査 現地調査レポートまとめ						
成績評価	筆記試験，レポート，受講態度 合計100点 優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満						



授業科目	農業・農村リーダー論			講師名	農大副校長：花牟禮 理文 農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	15	単位数	1
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び到達目標	農業・農村の振興を担うリーダーとして必要な知識や手法を学ばせる。						
使用教材	「青年農業者育成マニュアル」等						
授業 スケジュール	1 講話 テーマ：農業・農村のリーダーとして求められるもの リーダーの資質等について  2 講義 ・青年農業者育成の方向 ・青年農業者育成の基本的考え方 ・4Hクラブの理念 ・クラブ活動の進め方 ・プロジェクト活動の進め方 ・指導農業者による育成 ・青年農業者活動事例  3 演習 ・レポートまとめ						
成績評価	講義，受講態度，レポート等 計100点  優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満						

授業科目	教育概論			講師名	植村 秀人 (南九州大学 准教授) 農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	15	単位数	1
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び到達目標	農業・農村に関する教育指導を行うに必要な知識や手法を学ばせる。						
使用教材	講師作成資料						
授業 スケジュール	1 はじめに～農業・農村と教育～（講義） 2 社会変化と農業・農村（講義・演習） 3 生涯学習と農業・農村①～地域における学習～（講義・演習） 4 生涯学習と農業・農村②～地域発展と学習～（講義・演習） 5 学校教育と農業・農村（講義） 6 教育計画と農業・農村～教育活動の計画を考える～（演習） 7 おわりに～農業・農村のリーダーとして～（講義） 3 レポートまとめ						
成績評価	講義，受講態度，レポート等 100点 優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満						

授業科目	最新農業技術論			講師名	農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	15	単位	1
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び到達目標	農業の生産性を飛躍的に高めるAI, ICT, ドローン等, 発展著しい先端技術の実例を学び, 中長期的視点で基礎的・先導的な最新農業技術の現場への応用・実践ができる資質・能力を高める。						
使用教材	講師作成資料						
授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 農業開発総合センター試験研究調査</li> <li>2 農業分野での事例調査</li> <li>3 畜産分野での事例調査</li> <li>4 まとめ・レポート作成</li> </ol>						
成績評価	<p>受講態度, レポート等 100点</p> <p>優：80以上～100, 良：70以上～80未満, 可：60以上～70未満, 不可：60未満</p>						

授業科目	農村調査論			講師名	農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	15	単位数	1
授業形態	講義・演習方式，現地調査						
テーマ及び到達目標	農業・農村の実態及び活性化事例等の現地調査を実施し，報告書としてとりまとめ発表することで，地域農業・農村振興の方策づくりの手法等を習得する。						
使用教材	講師作成資料 現地研修先資料（事前情報収集資料含む）						
授業スケジュール	<p>1 講義 農村調査対象について 地域農業支援組織 農業公社や農作業受委託組織など地域農業を支援，補完する組織の活動 むらづくり活動 特産作目振興，グリーン・ツーリズム・消費者との交流（地産地消，直売所，観光農園，農家民宿）など。 マーケティング，6次産業化の取り組み スマート農業，農産物の安心安全，農業後継者組織，農村女性組織の活動，農福連携</p> <p>2 調査チーム編成とリーダー，チーム員の役割分担</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査計画書，調査方法，報告書作成の手順</li> <li>・過去農村調査事例研究</li> <li>・調査先の情報収集</li> <li>・レポートまとめ</li> </ul>						
成績評価	<p>受講態度，レポート 合計100点</p> <p>優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満満</p>						

授業科目	農村調査演習			講師名	農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	15	単位数	1
授業形態	演習方式						
テーマ及び 達成目標	農村調査演習は，調査チーム編成と役割分担，地域課題の中から，調査研究すべき課題を設定し，情報収集により調査項目の検討と調査様式などの現地調査計画書を作成する。						
使用教材	講師作成資料 現地研修先資料（事前情報収集資料含む）						
授業 スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事前準備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査チーム編成とリーダー，チーム員の役割分担の決定</li> <li>・調査方法の検討</li> </ul> </li> <li>2 計画書作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査先の情報収集</li> <li>・調査項目の検討と調査様式の作成</li> <li>・現地調査計画書の作成</li> </ul> </li> </ol>						
成績評価	<p>受講態度，現地調査計画書 計100点</p> <p>優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満</p>						

授業科目	農村地域活動実習			講師名	吉田 要 ( (一社)九州産業支援機構 代表理事) 農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	45	単位数	1
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び 到達目標	6次産業化事業成功の鍵となる「ストーリーづくり」や「消費者目線・顧客目線」について、外部講師による実践事例の講義を行う。 百貨店や流通小売店等実需者のニーズ把握や学生間のグループ討論を通して、マーケティング、6次産業化の視点から農村地域活動を学び、将来の農業経営やリーダーとしての資質向上を目標としておこなう。						
使用教材	「ストーリーづくり講座」, 「消費者目線・顧客目線」の講師作成資料 「農業のマーケティング教科書」岩崎邦彦						
授業 スケジュール	1 講義 (1) 6次産業化のストーリーづくり (2) 農産物に対する消費者目線と顧客目線  2 百貨店や流通小売店等実需者のニーズ把握 報告書作成  3 演習 課題解決のためのグループ討論 討論結果の総括  4 全体総括とレポートまとめ						
成績評価	レポート, 報告書, 演習内容, 受講態度 合計100点 優: 80以上~100, 良: 70以上~80未満, 可: 60以上~70未満, 不可: 60未満						

授 業 科 目	専攻ゼミ			講師名	派遣先（試験研究機関等） 養成部門 1年担当教授等 農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履 修 学 科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	472	単位数	11
授 業 形 態	講義・実習・ゼミ方式						
テーマ及び 到達目標	<p>1年次からの継続研修として実施する。</p> <p>派遣研修全体計画では、試験研究機関等の派遣先の研修を主とし、関連する産地・農家先進事例調査、流通調査等を合わせて実施する。</p> <p>成果については、研究論文は「研究論文カリキュラム」の中で卒業論文としてまとめる。派遣研修全体については、派遣研修報告書としてまとめる。併せて、「派遣研修」で培った知識・技術を養成部門の学生に対し指導実践する。</p>						
使用教材	<p>派遣研修報告書作成要領</p> <p>派遣研修報告会実施計画案</p> <p>研究論文作成要領</p> <p>指導実習（専攻ゼミ）の進め方</p> <p>指導実習（専攻ゼミ）マニュアル</p> <p>講師作成資料</p>						
授 業 スケジュール	<p>派遣研修の実施</p> <p>(1) 試験場等研究機関，農業関連機関，農業法人</p> <p>(2) 産地・農家先進事例調査</p> <p>(3) 流通調査（市場流通研修）</p> <p>(4) その他</p> <p>指導実習の実施</p> <p>(1) 指導実習実施方法の検討，全体実施計画案の作成</p> <p>(2) 専門部門別事前演習の実施</p> <p>(3) 事前演習結果のまとめ</p> <p>(4) 指導実施案の作成</p> <p>(5) 部門別指導実習の実践</p> <p>(6) 指導実習報告書の作成</p> <p>(7) 指導実習（結果）研究ゼミ（評価検討）</p>						
成 績 評 価	<p>派遣研修評価書，派遣研修報告書，派遣研修報告会，指導実習等 合計100点 優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満</p>						

授業科目	経営計画演習			講師名	農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	75	単位数	5
授業形態	演習方式						
テーマ及び到達目標	自家経営や農大養成部門の経営プロジェクト等の実績をもとに，1年次講義，派遣研修実績を踏まえて，概ね就農10年後を目標とする経営モデルを作成し，経営計画作成手法を理解する。						
使用教材	講師作成資料 書籍：「絶対にギブアップしたくない人のための成功する農業」 農大養成部門の経営プロジェクト実績集						
授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 演習の進め方</li> <li>2 経営モデル（1年次作成）の見直し</li> <li>3 経営目標・技術目標の設定</li> <li>4 投資計画及び生産計画の作成</li> <li>5 経営収支計画の作成</li> <li>6 資金繰り計画の作成</li> <li>7 就農計画の作成</li> </ol>						
成績評価	<p>演習態度，演習レポート 合計100点</p> <p>優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満</p>						



授業科目	地域農業調査研究			講師名	農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	60	単位数	4
授業形態	演習，現地調査						
テーマ及び到達目標	<p>農業・農村の実態及び活性化事例等の現地調査を実施し報告書としてとりまとめ発表することで，地域農業・農村振興の方策づくりの手法等を習得する。</p> <p>地域農業調査研究は，農村調査論，農村調査演習で作成した調査計画書に基づき現地調査を実施し報告書としてとりまとめ発表する。</p>						
使用教材	講師作成資料 現地研修先資料（事前情報収集資料含む）						
授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 現地調査の実施・研究</li> <li>2 調査報告書のとりまとめ 報告書，発表資料の作成</li> <li>3 報告発表会</li> </ol>						
成績評価	<p>現地調査，報告書，報告会 計100点</p> <p>優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満</p>						

授業科目	研究論文（卒業論文）			講師名	農大農業研究科教授：江口 農大畜産研究科教授：内村 農大農業研究科非常勤教授：岩元 農大畜産研究科非常勤教授：嶋田		
履修学科	農業研究科 畜産研究科	履修学年	2	履修時限数	180	単位数	6
授業形態	講義・演習方式						
テーマ及び 達成目標	派遣研修等における研究成果を研究論文としてまとめ、就農後の栽培管理、飼養管理技術等に活用する。派遣研修先と連携しながら、研究生が主体的に研究論文を作成することを目標とする。						
使用教材	研究論文作成要領 講師作成資料 過去の研究論文，試験研究機関論文等						
授 業 スケジュール	1 論文作成の要領 2 論文の書き方 3 論文の作成 4 研究論文発表会資料作成 5 研究論文発表会 6 研究論文完成						
成績評価	研究論文内容，研究論文発表会 合計100点 優：80以上～100，良：70以上～80未満，可：60以上～70未満，不可：60未満						